

少掛布せしめんが如き是亦平穩

法人 掛 書 信

海和會のストライキ決りについで

日足の金性無き之に掛り

紀愛の白毛の金性無き者諸君

諸君が最も佳報なき同志とのお知り、印南御工場五千有奈名の金性無き之を以て海和會は昔の十七日臨時總會を開催せしむにの款乳条法と可決し、翌十日の金社に提出せられたるも、後にも今日社に之に同も、亦不に拒絶したに於て、金社の案を直ちに舊起した我々は遂に十九日朝も金社を會社の備ったる官定議案者五千有奈の同志を裏切つて金社の案先となつて働きたる、御用御定案者同盟（此の條約は千名）と敵りし、海和會の唯一の武器たるストライキを一新に決す

のにあり

款乳条法

- 一、
 - 二、
- 既程の如きのと掲げ

此の八ヶ条の是例の方に、吾等は決然の決意を以て、此の如き之に於て、金社に如何なる態度に出たかり、敢て、金社に家室の復讐と非に認むべし、御用御定案も、先に使つて、ストライキ切りの解しに狂奔して、

一再の叫び、親愛は、金性無き諸君

我が海和會は、たに在り、印南御工場、此の如き者、日米の利益のたぬのみ、我々の心は、

見知り、既に款乳条法に於て、同盟は海和會のみの御

財團 掛 書 信